体協フェアプレイニュース

FAIRPLAY NEWS

2011年 6月20日号

フェアプレイストーリー 試合中に出た、敵への声援

出典：佐山和夫『野球、この美しきもの。── アメリカン・ベースボールと秋田野球』（水曜社）

スポーツ100年 子どもたちにスポーツする喜びを。

1962年、どんどん近代化が進み、日本が豊かになっている時代に、これからの日本を担う子どもたちのために作られた団体があります。それは「スポーツ少年団」。皆さんの中にも、入っている人、いませんか。みんなでスポーツをすることで、からだとこころの成長を促し、また、地域のきずなを深めて住みよい町づくりにも貢献しています。今では約36,000ものスポーツ少年団に、団員・指導者あわせて約100万人が参加。全国のどんな地域でもスポーツを楽しめる環境をつくっています。

第3回全国スポーツ少年大会（1965年）

スポーツ 豆知識

暑い日の運動は、熱中症に注意。

これから本格的な夏。スポーツをする時は熱中症に気をつけましょう。暑い時の激しい運動は、熱中症になりやすいだけでなく、運動の効果も上がりません。無理せずに、休憩や水分をしっかりとることが大切です。また、少しでも体調がおかしいと感じたら、すぐに日陰で休みましょう。

フェアプレイクイズ

スポーツ少年団では、
からだとこころを成長させるために、
スポーツ活動のほかに
様々なことが行われています。
さあ、次の中で
スポーツ少年団が
取り組んでいることは？

① 町を掃除すること

② キャンプやハイキングをすること

③ 絵を描いたり、歴史を学ぶこと

こたえは下を見てね！

クイズのこたえ ぜんぶ正解：各スポーツ少年団では、スポーツの他にも社会活動、レクリエーション活動、文化・学習活動などにも取り組んでいます。

みんなでスポーツを！
SPORTS for all

企画・編集・発行： 公益財団法人 日本体育協会　http://www.japan-sports.or.jp/

〒150-8050 東京都渋谷区神南1丁目1番1号 岸記念体育会館内

第4号（6月20日号） 平成23年6月20日（次回は7月4日発行の予定です。）

スポーツ振興くじ助成事業

フェアプレイで日本を元気に

わたしたちは、「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンを応援しています。

asics Otsuka Mizuno 三井住友海上 MS&AD INSURANCE GROUP LAWSON LOTTE SUNTORY KIRIN